

平成 28 年 1 月 4 日
株式会社リサーチ・アンド・ディベロップメント

R&D 年始企画：輝け、ニッポン・バリュー！

ニッポンの価値は、心・技術・文化
自らの価値を自ら見直すべきとき

～ 生活者総合ライフスタイル調査システム『Web-CORE』より ～

株式会社リサーチ・アンド・ディベロップメント(所在地:東京都新宿区、代表取締役:五十嵐幹)は、2015 年 10 月に 18～79 歳の全国の一般生活者を対象に「あなたが考える、世界に主張できるニッポン」についての調査を実施いたしました。

調査は、自主調査「生活者総合ライフスタイル調査システム『Web-CORE』」の一環として実施したもので、「あなたが考える、世界に主張できるニッポンは？」という質問に対する自由回答をデータマイニングし分析を行いました。

※「見える化エンジン」(株式会社プラスアルファ・コンサルティングの登録商標)を使用

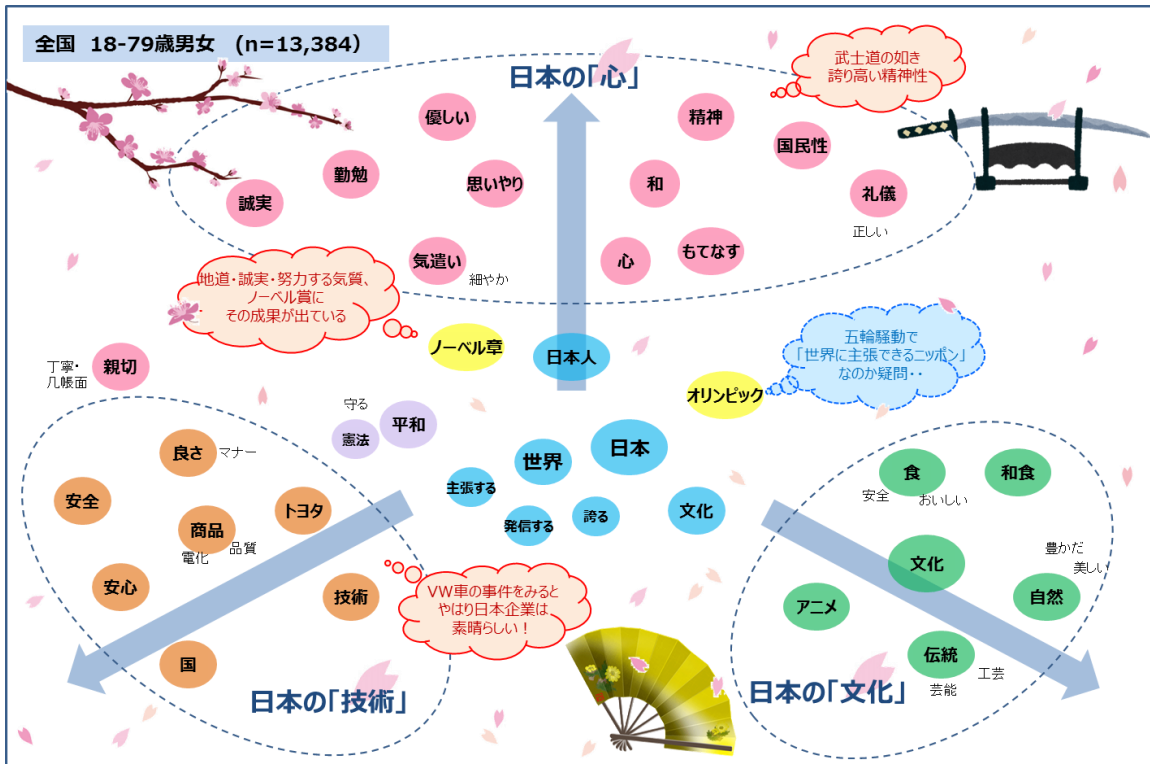
日本の価値は「心・技術・文化」、 ノーベル賞で『日本人』の「地道にコツコツ取り組める精神」を再認識

■日本独自の思いやりの精神・真面目さ・細やかさ、それに基づく技術と文化

- 「ニッポン・バリュー」に対する回答は、「心」「技術」「文化」に大きく分かれる。日本人がノーベル賞を受賞したことで、「コツコツとひとつのことに取り組める粘り強さ」「真面目に取り組む姿勢」といった精神面での価値を再認識した様子が伺える。
- 物事をやり遂げる粘り強さの他、「律儀さ」「勤勉さ」「感覚の細やかさ」、「思いやりの心・気遣い」も、日本が誇れる価値としてあげられている。こうした日本人の『心』に裏付けられた製品やサービスが、「ニッポン・バリュー」であるという声が多数見られた。

【ニッポン・バリュー：ワードマッピング①】

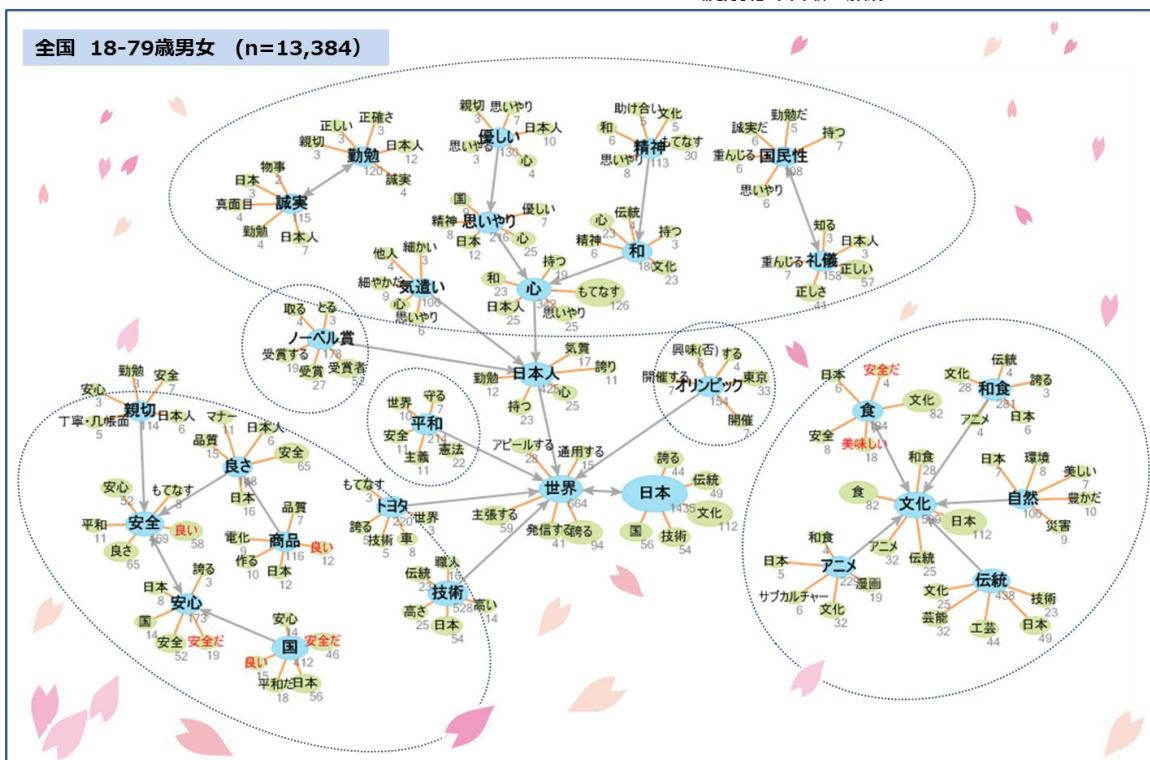
■「Q.あなたが考える、世界に主張できるニッポンは？」という問いに関して、《見える化エンジン》にて解析。ビジュアル的に再度マッピングした図表。



※WEB-CORE2016（2015年10月実施）より

【ニッポン・バリュー：ワードマッピング②】

■「Q.あなたが考える、世界に主張できるニッポンは？」という問いに関して、《見える化エンジン》にて解析。



※WEB-CORE2016（2015年10月実施）より

R&D 発 生活者インサイト

◇思いやりや気遣い、真面目で勤勉な努力家…かつてはそうだが、「今」の日本は？

製品やサービス、技術や文化の基盤となっている「日本の心」こそが、日本の価値であるという意見が多数あがりました。

ただし、「かつてはモノづくり日本や、親切で努力家な国民性を価値として標榜できたが、今後は自信がない」「かつてはもっと礼儀正しい国だった」「世界に躍進を続けてきた日本産業に歪みが出ている」など、昔は誇れた日本の価値が薄れてきている、という意見が年代問わず散見されます。

治安の良さも近年は自慢できる状況とは言えず、エンブレム問題・国立競技場問題などもあり、かつての「ニッポン・バリュー」に疑問を感じている人も多いと思われます。

◇今こそ「襟」を正し、誇りを持って世界と渡り合うべき

では、「ニッポン・バリュー」を世界に向けて発信するために、私たちはこれからどうあるべきでしょうか。まさに、世界の目が向けられる今だからこそ、自分たちの価値を自ら見直すことが必要なのかもしれません。

ノーベル賞受賞で再認識したコツコツと地道に努力できる精神力、震災時の冷静さや個々のモラル、思いやりや気遣い、おもてなしの精神、そういった精神に基づく、質の高い製品やサービス、文化は、世界に誇れる「ニッポン・バリュー」になり得るはずです。

失くしかけているというなら、自分たちで見直し、気付くことが必要ではないでしょうか。

私たち自身が、日本の精神や伝統を理解・体現し、正すべきところは正した上で、自信を持って「日本」を世界にアピールしていきたいものです。

2016 年も、引き続き R&D をよろしくお願いいいたします。

詳細につきましては、研究レポート『R&D 年始企画：輝け、ニッポン・バリュー！ ニッポンの価値は、心・技術・文化 自らの価値を自ら見直すべきとき』をご覧ください。

(弊社 HP より無料でダウンロードいただけます)

■生活者総合ライフスタイル調査システム『Web-CORE』■

- 調査エリア 全国
- 調査手法 Web 調査
- 調査対象 18～79 歳男女個人
- サンプル設計 13,384 サンプル(回収ベース)
- 調査時期 2015 年 10 月実施

※『CORE』は、株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメントの登録商標です。

■会社概要■

会社名： 株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント
所在地： 〒163-1424 東京都新宿区西新宿 3-2 0-2
代表者： 代表取締役社長 五十嵐 幹
資本金： 30,000千円
設立： 1968年1月17日
URL： <http://www.rad.co.jp>
事業内容： マーケティング・リサーチの企画設計、実施及びコンサルテーション
経営・マーケティング活動の評価及びコンサルテーション

〈引用・転載時のクレジット表記のお願い〉

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

〈例〉「(株)リサーチ・アンド・ディベロプメントが実施した調査によると・・・」

■本資料に関するお問い合わせ先■

株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント セールスプランニング部 坂根
TEL：03-6859-2281 e-mail：radnews@rad.co.jp

■調査内容に関するお問い合わせ先■

株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント カスタマーサービス部 水野
TEL：03-6859-2281 e-mail：radnews@rad.co.jp